



2026年7月8日

各 位

会 社 名 株式会社環境フレンドリーホールディングス
代表者名 代表取締役社長 車 陸昭
(コード：3777、東証グロース)
問合せ先 経営企画室 室長 松澤 増満
(TEL. 03-6261-0081)

(開示事項の経過) 古里蓄電所の本格稼働開始のお知らせ

当社は、2025年11月10日付「新たな事業（蓄電事業）の開始（合同会社EF-BESS1号への融資実行および同社の連結子会社化）ならびに NH-Amundi 社との協業に向けた覚書締結のお知らせ」にて、新たな事業として蓄電事業を開始することとし、連結子会社である株式会社EFインベストメントが、SPCである合同会社EF-BESS1号（以下、「EF-BESS1号」という。）に対して、株式会社野村屋ホールディングス（本社：長野県上田市古里777-3、代表取締役 野村 健太）が関与する長野県上田市古里において稼働予定の系統用蓄電池発電所（出力2MW/容量8MWh、以下、「古里蓄電所」という。）に関する接続権等の一切の権利を譲り受けるための資金として融資を実行する旨の金銭消費貸借契約を締結すること、およびEF-BESS1号を連結子会社化し、当社グループの連結範囲に含めることを決議したことを開示いたしました。また、2026年3月26日付「(開示事項の経過) EF-BESS1号への匿名組合出資のお知らせ」にて、連結子会社である株式会社EFでんきが、EF-BESS1号に対して匿名組合（TK）出資を行うことを決議したことを開示しました。その後、2026年5月27日付「(開示事項の経過) 古里蓄電所の試運転開始のお知らせ」にて、当初予定通りに古里蓄電所の試運転を開始したことを開示しました。

このたび、2026年6月に試運転が完了し、2026年7月1日より卸売市場での運用を開始いたしました。そして本日より需給調整市場での運用を開始したことにより、本格稼働開始となりましたので、お知らせいたします。

本件による2026年12月期の当社連結業績に与える影響は現在精査中であるため、今後開示が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

なお、2025年11月10日付開示において記載したNH-Amundi Asset Management Co., Ltd.（本社：大韓民国ソウル特別市、CEO Jung-Sup Gill）による投融資については、現時点において具体的な投融資の実行は決定しておらず、EFインベストメントとの間で締結した覚書に基づき、今後協議を進めていく予定です。

以 上